

2021年1月14日

会 員 各 位

和歌山県経営者協会
専務理事・事務局長
児 玉 征 也

「景気動向と企業経営」のアンケート調査ご記入の依頼

毎度格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年国内経済は、一昨年秋の消費増税によって落ち込んだ個人消費の回復に期待していた年初に、新型コロナウイルス感染拡大に見舞われました。

訪日外国人の減少や全都道府県を対象とした緊急事態宣言が発令されたことで観光や飲食サービスを始め幅広い業種に大打撃を与え、4～6月期のGDPは過去最大の落ち幅を記録しました。感染は年内に3度の波となって拡大し、その都度経済活動を制限しなければならず、経済再開も一進一退の状況が続きました。

本年はワクチンの開発が進み、延期となった東京オリンピック・パラリンピックの開催に期待が膨らみ、その賑わいを景気浮揚の波としてしっかりとらえ、地方経済にも明るさが実感できる1年になることを願うところです。

当協会では本年も、会員事業所の皆様方に景気動向や企業経営などについてのご意見をお聞かせいただき、今後の事業運営や関係行政機関などに対する政策提言等の参考にさせていただきたいと考えています。

昨年も100社を超える企業にご協力いただきました。

今回も、ご多忙中とは存じますが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

記

- | | |
|----------|---|
| 1. ご回答期限 | <u>2021年1月25日(月)</u> |
| 2. 送 り 先 | FAX : 073-422-0416
メール : waday@w-keikyo.com
郵 送 : 〒640-8152
和歌山市十番丁19番地 Wajima十番丁3階
和歌山県経営者協会 (担当和田)宛
(TEL 073-431-7376) |
| 3. そ の 他 | アンケートは当会のホームページからダウンロードできます。 |

2021年 会員企業に聞く

『景気動向と企業経営』に関するアンケート調査

和歌山県経営者協会

会社名	
記入者 (役職・氏名)	(電話番号)
業種	1. 製造業 () 2. 非製造業 ()
従業員数	1. 50人未満 2. 50～99人 3. 100～299人 4. 300人以上

該当の設問に対し○印及びご記入をお願いいたします。(基準日:2021年1月15日現在)

【わが国の景気について】

設問-1 現在の国内景気をどのように見えていますか。

- ① 良い ② さほど良くない ③ 悪い

設問-2 設問-1で判断する理由は何ですか。

(3項目以内に○印をお付け下さい。)

- ① 企業収益の動向から ② 設備投資の動向から ③ 個人消費の動向から
 ④ 公共投資の動向から ⑤ 住宅投資の動向から ⑥ 輸出入の動向から
 ⑦ 物価の動向から ⑧ 金利の動向から ⑨ 海外経済の動向から
 ⑩ 雇用の動向から ⑪ その他 ()

設問-3 今年、国内景気はどのような形で推移するとお考えですか。

- ① 拡大する ② 横ばい ③ 後退する

設問-4 景気の先行きに不安があるとすれば、その要因は何ですか。

(3項目以内に○印をお付け下さい。)

- ① 設備投資の削減 ② 消費増税による個人消費の低迷 ③ 公共投資の減少
 ④ 雇用情勢の悪化 ⑤ 株価・地価の下落 ⑥ 政局の不安
 ⑦ 為替の急変動 ⑧ 労働力の不足 ⑨ 米中貿易摩擦
 ⑩ 新興国経済の減速 ⑪ 原油など原材料価格の高騰 ⑫ 米大統領の政策
 ⑬ コロナウイルス感染症収束の遅れ ⑭ 米中など主要国経済の減速
 ⑮ 英国のEU離脱による欧州経済の混乱 ⑯ その他 ()

設問-5 景気回復に必要な政策はどれとお考えですか。

(3項目以内に○印をお付け下さい。)

- | | | |
|-------------------|-----------------|----------------|
| ① 個人向け減税 | ② 法人向け減税 | ③ 女性、高齢者の就業促進策 |
| ④ 公共事業費の増額 | ⑤ 規制緩和 | ⑥ 研究開発の促進税制 |
| ⑦ 財政再建 | ⑧ 地方への税源移譲 | ⑨ 政治の安定 |
| ⑩ コロナウイルス感染症の収束 | ⑪ 中小企業向け支援策の拡充 | |
| ⑫ 外国人労働者の受け入れ拡大 | ⑬ 社会保障に対する不安の解消 | |
| ⑭ 東京五輪・パラリンピックの開催 | ⑮ その他 () | |

【御社の経営について】

設問-6 現在の御社の業績についてお聞かせ下さい。

- ① 良い ② さほど良くない ③ 悪い

設問-7 設問-6で①とお答えの企業にお聞きします。その要因は何ですか。

(2項目以内に○印をお付け下さい。)

- | | | |
|----------|--------------|------------|
| ① 需要の増加 | ② 販売価格の上昇 | ③ 新規市場開拓 |
| ④ 新商品の開発 | ⑤ 合理化・省力化の効果 | ⑥ 資金繰りの円滑化 |
| ⑦ 為替の変動 | ⑧ その他 () | |

設問-8 設問-6で③とお答えの企業にお聞きします。その要因は何ですか。

(2項目以内に○印をお付け下さい。)

- | | | |
|--------------|-----------|----------|
| ① 需要の減少 | ② 販売価格の下落 | ③ 人手不足 |
| ④ 原材料仕入価格の上昇 | ⑤ 為替の変動 | ⑥ 人件費の増大 |
| ⑦ 資金繰りの悪化 | ⑧ その他 () | |

設問-9 今年、御社が最も重要視する課題は次のうちどれですか。

(3項目以内に○印をお付け下さい。)

- | | | |
|---------------|----------------------------|--------------|
| ① 事業の再構築 | ② 合理化・省力化 | ③ 新商品の開発 |
| ④ 研究開発の推進 | ⑤ 他企業との提携 | ⑥ 新規市場の開拓 |
| ⑦ 設備への投資 | ⑧ 人材の確保・定着 | ⑨ 人材の育成・能力向上 |
| ⑩ 人員の調整・削減 | ⑪ BCPの策定 | ⑫ SDGsへの取組 |
| ⑬ 働き方改革への取り組み | ⑭ DX(デジタルトランスフォーメーション)への取組 | |
| ⑮ その他 () | | |

【新型コロナウイルスの感染拡大への対応について】

設問-10 新型コロナウイルスの感染拡大による売り上げへの影響についてお答え下さい。

昨年7～12月の売り上げは前年同期に比べて

- | | | | |
|-----------|------------|-----------|------------|
| ① 50%以上減少 | ② 30%以上減少 | ③ 10%以上減少 | ④ 10%未満の減少 |
| ⑤ ほぼ同水準 | ⑥ 10%未満の増加 | ⑦ 10%以上増加 | ⑧ 30%以上増加 |

設問-11 勤務形態や感染予防策で実施したもの、また今後実施する予定するものはどれでしょうか。
下の枠内に番号を記入してください。(複数回答可)

- ① WEB会議 ② 時差出勤 ③ リモート(在宅)勤務
④ 執務室の分散 ⑤ 座席配置の見直し ⑥ 特別休暇の付与
⑦ 一時休業 ⑧ 短時間勤務 ⑨ フレックスタイム ⑩ その他

実施した(実施している)	
今後実施を予定している	
⑩その他の具体的な内容	()

設問-12 雇用の維持や事業継続のために実施したもの、また今後実施する予定のものはどれでしょうか。下の枠内に番号を記入してください。(複数回答可)

- ① 時間外労働の削減 ② 賃金の引き下げ ③ 賞与の削減
④ 役員報酬の減額 ⑤ 雇用調整助成金等の支援策 ⑥ 配置転換・職種変更
⑦ 出向・転籍 ⑧ 契約期間満了時の労働契約終了 ⑨ 希望退職 ⑩ その他

実施した(実施している)	
今後実施を予定している	
⑩その他の具体的な内容	()

【為替等の状況について】

設問-13 御社の為替相場による影響についてお答えください。

- ① 円高歓迎 ② 円安歓迎 ③ 直接の影響はない

設問-14 為替相場は最近1ドル103円台で推移していますが、この水準が続いた場合、御社の経営への影響は如何ですか。

- ① 良い影響のほうが大きい ② 悪い影響のほうが大きい
③ 両者ほぼ同等 ④ 影響はない

設問-15 設問-14で①②③とお答えの企業にお聞きします。

具体的な影響は何ですか。(複数回答可)

- ① 需要の増加 ② 需要の減少 ③ 販売価格上昇
④ 販売価格低下 ⑤ 仕入価格上昇 ⑥ 仕入価格低下
⑦ 取引先との価格交渉改善 ⑧ 取引先からの値下げ要請
⑨ その他 ()

設問-16 御社にとって最も適正と思われる円の対ドル相場はいくらですか

- ① ~89円 ② 90~94円 ③ 95~99円 ④ 100~104円
⑤ 105~109円 ⑥ 110~114円 ⑦ 115~119円
⑧ 120~124円 ⑨ 125~129円 ⑩ 130円~

設問-17 御社では業績を予想する際の想定為替レートをいくらに設定（予定）していますか。
（1ドル〇〇円でご記入下さい。）

2021 年上期	2021 年下期	2022 年上期	2022 年下期
円	円	円	円

【賃金について】

設問-18 昨年の賃上げの状況についてお答え下さい。

- ① 定期昇給のみ実施 ② ベースアップも実施
③ 賃上げを見送った ④ 賃下げを行なった

設問-19 今年の賃上げの見通しについてお答え下さい。

- ① 定期昇給のみ実施予定 ② ベースアップも実施予定
③ 賃上げを見送る予定 ④ 賃下げを行なう予定

設問-20 設問-19 で ① ② とお答えの企業にお聞きします。

今年の賃上げ見込額についてお答え下さい。

- ① 昨年を上回る予定 ② 昨年と同水準の予定 ③ 昨を下回る予定

設問-21 昨年(2020年)の賞与の支給(1人当たりの支給額)についてお答え下さい。

- (1) 昨年夏 ① 一昨年(2019年)より増額した ② 一昨年とほぼ同額
 ③ 一昨年(2019年)より減額した ④ 支給しなかった
- (2) 昨年冬 ① 一昨年(2019年)より増額した ② 一昨年とほぼ同額
 ③ 一昨年(2019年)より減額した ④ 支給しなかった

【従業員の状況について】

設問-22 昨年1年間で従業員数はどう変わりましたか。

- (1) 正社員 ① 減少した ② 変わらず ③ 増加した
(2) 非正規社員 ① 減少した ② 変わらず ③ 増加した

設問-23 従業員数の今後(今年)の動向をお聞きします。

- (1) 正社員 ① 減少する ② 変わらず ③ 増加する
(2) 非正規社員 ① 減少する ② 変わらず ③ 増加する

設問-24 現在の従業員の過不足についてお答え下さい。

- (1) 正社員 ① 不足している ② 適正である ③ 過剰である
(2) 非正規社員 ① 不足している ② 適正である ③ 過剰である

設問-25 設問-24 で ① とお答えの企業にお聞きします。

従業員不足による事業への影響は如何ですか。

- ① 深刻な影響がある ② 影響はあるが対処出来ている ③ 今のところ影響はない

設問-26 設問-25 で ① ② とお答えの企業にお聞きします。

人手不足によりどのような影響が出ていますか。 (複数回答可)

- ① 従業員の負担が増加している ② 賃上げにより人件費が増加している
③ 需要増への対応が困難になっている ④ 事業拡大が困難になっている
⑤ 事業維持が困難になっている ⑥ その他 ()

【新卒採用の状況について】

設問-27 今春の新規学卒者の採用についてお答え下さい。

- ① 採用する ② 採用しない ③ 採用したかったが出来ない

設問-28 設問-27 で① とお答えの企業にお聞きします。

(1) 今春の新規学卒採用者数は昨年と比べてどうですか。

- ① 増加した ② 昨年並み ③ 減少した

(2) 新規学卒採用計画に対する内定状況についてお答え下さい。

- ① ほぼ計画通り採用できた ② 計画に対しやや少ない ③ 計画に対し大幅に少ない

設問-29 設問-27 で① ③とお答えの企業にお聞きします。

新型コロナウイルス感染症による採用活動への影響についてお答え下さい。

- ① 大きな影響があった ② 多少の影響があった ③ ほとんど影響がなかった

設問-30 設問-29 で① ②とお答えの企業にお聞きします。具体的にはどのような影響がありましたか。

- ① 合同説明会の中止 ② 自社説明会の中止 ③ 採用スケジュールの変更
④ 選考方法の変更 ⑤ 採用活動の長期化 ⑥ 説明会参加者の減少
⑦ エントリー数の減少 ⑧ 採用予定人数の変更 ⑨ 新卒採用の中止
⑩ その他 ()

設問-31 来春の新規学卒者の採用についてお答え下さい。

- ① 採用する予定 ② 採用しない予定 ③ 未定

設問-32 設問-31 で① ③ とお答えの企業にお聞きします。

現時点で来春の新規学卒者の採用計画を立てるとすれば。

- ① 増加計画を立てる ② 今年並みの計画 ③ 減少計画を立てる

※ご協力ありがとうございました。

恐れ入りますが1月25日(月)までにご返送いただきますようお願いいたします。